

本書

田村

七名氏 昌宗

先般断然ト大綱

端處置之末ハ小目ノ

義如何乎手ヲ効力附

候我頑固ノ地至多其

運ト相事ト事勿違々人等

向トトシテ自然ト然

天ヲ悲愴スルノ萌トナキ

ニシテ非ス若ク蕭牆ノ

下不純粹ナル者或ハ嫉妬

深キ者在テ豪家ト不和不服

ヲ抱ク者アレバ旧来ノ民族

及ヒ不平ノ徒隙ニ意レ替ヲ



ヲ抱ク者アレバ由未ノ民族  
及ヒ不平ノ徒隙ニ乘リ替ヲ  
烈イテ起ツ事必然也因  
一弓一節ノ首長タル重官  
ヲイテハ能ク其精選無以  
ニ在リテ却テ意ヲ貫徹セ  
ザル耳ナラス或ハ是レ大ニ不可  
測ノ禍ヲ生セン事ヲ恐ル  
今時將面及半ハ千端並縷  
海岳ノ如シ惜哉教ヲ予  
歩ヲ隔テ動作意ノ如ク  
ナラス妙情竊リナレバ一  
好自反ヲ得ハ瞬間ニ達シ  
一別未ノ趣意ヲ報達  
セン一誠ニ欣然タラン也  
兎角

ザル耳ナラス或ハ是大ニ不可  
測ノ禍ヲ生セシ事ヲ恐ル  
今時存面及半ハ千綿糸縷  
海岳ノ如シ惜哉教テ至  
歩ヲ隔テ動作意ノ如ク  
ナラス歟情竊リナレ万一  
好手從テ得ハ瞬間ニ達シ  
一別未ノ趣意ヲ報達  
セシテ誠ニ欣然タラン也  
免角  
照察奉仰候 其惶切首

辛未八月下旬 田村玄佐

大隈参議殿

田中